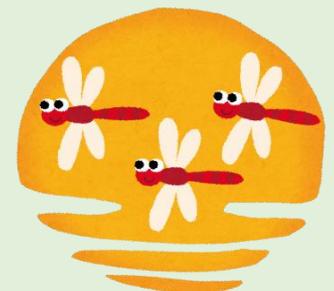


～お知らせ～

- 早いもので、もう11月半ばを過ぎ今年もあと一月あまりとなりました。今年の目標は達成できましたか？ 自身、家族、仕事などなど如何だったでしょうか。達成できた人は「新たな目標」を！出来なかった人は「新たな手立てを」考えてみませんか。60半ばを過ぎると「無病息災」「家内安全」などなど無事に時を過ごすことが優先となり高め狙いが難しくなります。長いストロークで若いときに老後を見据えた「大きな目標」を掲げてみたら如何でしょうか。人生が楽しくなると思います。
- 私が若い頃の文章の宛名は「殿」が当たり前でしたが、いつの間にか「様」が主流となっています。ある新聞のコラムを引用しますと「殿様改革」が進んだのは、昭和から平成に移るころのこと。役所の文章の宛名がいかめしい感じの「〇〇殿」から、やわらかい雰囲気「〇〇様」へ「言葉の行革」が進行中と当時の新聞に掲載されていたそうです。たしかに最近、「殿」をあまり見かけなくなりました。
- 今年も社員の皆様のおかげで「標準書作成業務」を受注することが出来ました。この業務は、我が社のモットーである「補償関連業務の推進と北陸地域の発展に寄与」する最たる業務で毎年、当社が受注しています。年度末にかけて作業が集中することになりますので全社員一丸となり「より品質の高い成果品」の作成にあたりましょう。よろしくお願いします。
- 流行語大賞の話題が出ています。「現代用語の基礎知識選2018ユーキャン新語・流行語大賞」の候補が発表されました。「半端ないって」「そだねー」「悪質タックル」などなど今年の特徴は「パワハラ問題や日本選手の活躍が続いたスポーツ界の用語」が目立っています。「半端ないって」は、サッカーのW杯ロシア大会で活躍した大迫勇也選手への称賛のフレーズ。「そだねー」は、皆さんご存じのカー娘（カーリング）。平昌五輪で日本中が手に汗握りテレビ観戦している中、親しみのある響きの北海道弁で緊張感が和らげられましたよね。それと「もぐもぐタイム」も。
- 新たに社内に「用地補償検討会」を設けました。元々は業務を受託した都度、「社内検討会」を開催し受注業務の品質向上や円滑化等に対応していましたが、社員のより高い技術力を養う場として定期的に検討会を開催し補償事案等の研究や検討を行うこととしました。当面は、本社において毎月1回を目処に開催します。一步前に！の姿勢で技術力の向上を図っていきましょう。
- 補償コン北陸支部の「実務者研修会」が14日（富山）、21日（新潟）開催され本社、支店の社員が多数参加しました。今年度の主な改正は、建物移転料等の諸経費率の見直し、収穫樹の管理状況の判断基準の規定化、動産移転料等の通損関係の要領化、改葬・祭料の要領が新たに定められ原則復元及び一部再調達価格での補償可となりました。各種要領等の改正に伴う補償額への反映をしっかりと頭に入れておきましょう。



○ホームページを開設しました！ www.hokurikuyouchi.co.jp

○お願い 「Aipo」を活用してください。